

2023年度 全日本学生柔道 YAWARA Challenge Tournament テスト大会 要項

1. 大会名 2023年度 全日本学生柔道 YAWARA Challenge Tournament テスト大会
2. 主催 (一社)全日本学生柔道連盟
3. 主管 東海学生柔道連盟、東京学生柔道連盟
4. 特別協力 関東学生柔道連盟
5. 日時 2024年2月27日(火)
開会式:午前9時30分 試合開始:午前10時00分
女子7階級(48kg級、52kg級、57kg級、63kg級、70kg級、78kg級、78kg超級)
6. 会場 日本武道館研修センター(千葉県勝浦市沢倉582)
7. 競技規則 (1)参加資格
 - ①(一社)全日本学生柔道連盟の法人正会員たる大学に在籍している学生で、かつその大学の柔道部に在籍している者。
 - ②(公財)全日本柔道連盟に登録している者。
 - ③大会実行委員会事業部会特別委員の所属大学(別紙参照)に在籍している学生で、かつその大学の柔道部に在籍している者。
 - ④参加を認められた大学の正規の学籍を有する3年生以下の者。
 - ⑤健康診断を受診し、異常が認められない者。
 - ⑥全日本柔道連盟A・B強化選手に指定されていない者。
(※C強化選手は出場可)
 - ⑦当該年度の全日本学生柔道体重別選手権大会でベスト8以上に入賞していない者。
 - ⑧参加人数は各大学15名を上限とし、1階級のエントリー数は最大4名までとする。
 - ⑨2年次においては1年次の総修得単位が20単位以上の者。
3年次においては1年次及び2年次の総修得単位が50単位以上の者。
ただし、特例措置対象者は除く。(2)指導者資格
コーチ席に帯同する監督、指導者は全日本柔道連盟公認指導者資格(AもしくはB)を有していなければならない。監督、指導者いずれかの者は、昨年度実施した本連盟の指導者研修を受講していなければならない。また本大会は監督引率の下、指導者資格を有する学生(含大学院生)のコーチ席帯同を認める。(3)試合方法
本大会は4試合場にてトーナメント方式で実施する。(4)審判規定
本大会は、国際柔道連盟試合審判規定を準用する。(5)柔道衣
本大会で着用する柔道衣は白(色)のみとし、(公財)全日本柔道連盟の柔道衣規定に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)とする。なお、柔道衣の規格については厳守しなければならない。
また、帯は白線なしの黒帯とする。(6)ゼッケン
出場選手は所定のゼッケンを柔道衣につけること。
8. 選手計量 日時:2月26日(月) 予備計量:午後4時00分~4時30分
公式計量:午後4時30分~5時00分
会場:日本武道館研修センター研修室
9. 表彰 各階級優勝、準優勝、第3位(2名)の各選手を表彰する。
10. 審判員 審判員の総数は28名とする。
本大会に参加する大学の指導者または学生(原則2年生以上の女子)1名以上を審判員として帯同すること。
本大会の審判員は原則として全日本柔道連盟公認審判員Bライセンス以上を保有している者とする。
また、学生審判員においても全日本柔道連盟公認審判員Cライセンス以上を保有している者が望ましい。

11.参加申し込み(1)申し込み先

〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-30 講道館 2 階
(一社)全日本学生柔道連盟内 東京学生柔道連盟
TEL 03-6240-0048 FAX 03-3818-1960

(2)申し込み期日

1 次エントリー (WEB 申し込み) 2023 年 10 月 10 日 (火)~12 日 (木)
最終エントリー (WEB 申し込み) 2024 年 1 月 10 日 (水)~12 日 (金)
書類申込期日 2024 年 1 月 17 日 (水)

(3)申し込み方法

参加申し込み責任者は各大学監督とし、WEB にて申し込みを行い、下記の書類を提出する。
・参加選手の健康診断証明書(全選手)と成績証明書(2・3 年生)を郵送にて提出する。

(4)参加費

参加選手 1 名につき 2,000 円とする。
2024 年 1 月 12 日 (金)までに下記口座へ振り込むこと。
<振込先> 三井住友銀行 小石川支店(813)普通 428679
(一社)全日本学生柔道連盟 会長 沖永 佳史

(5)選手変更

2024 年 2 月 20 日 (月)午後 5 時 00 分までに変更選手に関する必要書類を提出することにより、選手変更を認める(同一階級内での変更に限る)。

※必要書類とは、変更用紙、変更選手の健康診断証明書、成績証明書(2・3 年生)とする。

12.組み合わせ 本大会の組み合わせ抽選は、(一社)全日本学生柔道連盟役員立ち合いのもと東京学生柔道連盟により行う
日 時:2024 年 2 月 21 日 (火)午後 2 時 00 分
組み合わせ決定後、出場大学に通知する。

13.審判員会議 日 時:2024 年 2 月 27 日 (火)午前 8 時 45 分
会 場:日本武道館研修センター研修室

14.審判講習会 日 時:2024 年 2 月 26 日 (月) 午後 4 時 00 分~5 時 00 分
会 場:日本武道館研修センター研修室(講師控室)
対 象:学生審判員

15.監督会議 日 時:2024 年 2 月 26 日 (月)午後 5 時 00 分
会 場:日本武道館研修センター研修室

※監督会議には、申し込み時に登録した監督、指導者のいずれか 1 名が出席すること(学生不可)。

16.安全対策 本大会主催者は、大会出場選手に対する傷害保険に必ず加入するとともに救急指定病院の手配を行う。
なお、当日の試合における負傷等に対しては必要に応じて応急処置を施すが、それ以上の責任は負わない。
大会当日、出場選手は必ず保険証を持参すること。(コピーの保険証は不可)。

17.練習会場 日 時:2024 年 2 月 26 日 (月) 午後 2 時 00~午後 5 時 00 分
場所:日本武道館研修センター

18.大会事務局 主催事務局:〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-30 講道館内 (一社)全日本学生柔道連盟
TEL 03-3818-1587 FAX 03-3818-1960

19.大会係員 国際武道大学柔道部員

20.その他 (1)健康診断書の提出について

大学から発行される健康診断書を提出できない大学・選手は、医療機関を受診し提出すること。
なお、持病や既往症がある出場選手は学校医やかかりつけ医等からの出場許可を得ること。

(2)脳振盪の対応について

選手及び指導者は下記事項を遵守すること。

- ① 大会 1 ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
- ② 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。
- ③ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
- ④ 当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

(3)皮膚真菌症について

皮膚真菌症(トングランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が認められた選手については、迅速に医療機関において的確な治療を行うこと。選手に

皮膚真菌症の感染が認められた場合は、その選手の本大会への出場を禁止する。ただし、2週間以内の治療証明書がある場合は、出場を認める。

(4) 個人情報取り扱いについて

① WEB での申し込みに記載された個人情報、大会中に撮影された写真、または動画が、大会プログラム、大会ホームページ等に掲載される場合がある。また、その他の報道機関等により、新聞、雑誌、テレビ及び関連ホームページ等に公開される場合がある。

②提出された個人情報については、上記の利用目的以外に使用することはない。

③WEB での申し込みにより、上記(4)の①、②の取り扱いに関する承諾を得たものとして対応をする。

※個人情報取り扱いについて不明な点等がある場合は、(一社)全日本学生柔道連盟事務局にお問い合わせのこと。

※要項は変更する場合がございます。

(別紙)

全日本学生柔道女子新設大会テスト大会 出場大学一覧(13 大学)

東 北	仙台大学
関 東	国際武道大学
関 東	平成国際大学
東 京	東京女子体育大学
東 京	東海大学
東 京	帝京大学
東 海	中京大学
北信越	金沢学院大学
関 西	近畿大学
関 西	龍谷大学
関 西	大阪体育大学
中四国	環太平洋大学
九 州	福岡大学